

令和6年度「中央線あるあるプロジェクト」観光情報発信業務

公募型プロポーザル実施要領【概要】

目的

「中央線あるあるプロジェクト(以下、「あるあるプロジェクト」という。)」では、「なみじゃない、杉並！」をキャッチフレーズに、杉並区内JR4駅周辺(高円寺、阿佐ヶ谷、荻窪、西荻窪)の魅力を積極的に発信することで、区内外からの来街者の誘致を図り、街の「にぎわい・商機」の創出につなげる活動を展開しています。

あるあるプロジェクトは、これまでも様々な取組を実施してきましたが、情報発信方法のマンネリ化や、制作した成果物が一過性に留まってしまっているような課題があります。

そこで、あるあるプロジェクトだけでは実現できない旅行者集客の促進に向けた情報発信として、事業者の有する資源や知見を最大限に活かした事業を募集し、企画立案力・情報伝達力・事業遂行能力等に優れた事業者を選定するため、本プロポーザルを実施します。

予算

A:「日本人」旅行者集客の促進に向けた情報発信:最大350万円(消費税及び地方消費税を含む)

B:「外国人」旅行者集客の促進に向けた情報発信:最大300万円(消費税及び地方消費税を含む)

業務概要

A:「日本人」旅行者集客の促進に向けた情報発信

区内4駅周辺の「杉並らしさ」を活かした観光情報を魅力的及び効果的に発信し、区内JR4駅周辺の認知度向上及びファンづくりを図る。

なお、情報発信にあたり、以下の条件を必須とする。

- 条件
- ① 本件に最も効果的なターゲット層を提案すること。
 - ② リアルイベントを開催する提案とすること。
 - ③ 中央線あるあるプロジェクトの現状(過去5年程度)と課題を分析した上で、今までにない特色ある提案を行うこと。
 - ④ 本件に関する事業の成果を検証・分析し、次年度以降の観光施策への提案を行うこと。

B:「外国人」旅行者集客の促進に向けた情報発信

区内4駅周辺の「杉並らしさ」を活かした観光情報を魅力的及び効果的に発信し、外国人の区内JR中央線4駅周辺の認知度向上及び将来的な訪日外国人の来街促進を図る。

なお、情報発信にあたり、以下の条件を必須とする。

- 条件
- ① 本件に最も効果的なターゲット層を提案すること。
 - ② 中央線あるあるプロジェクトの現状(過去5年程度)と課題を分析した上で、今までにない特色ある提案を行うこと。
 - ③ 本業務に関する事業の成果を検証・分析し、次年度以降の観光施策への提案を行うこと。

日程

実施要領の正式な公表については、令和6年4月下旬を予定。

【例1】 区外でのリアルイベントの開催

代々木公園で開催される〇〇〇イベントと連動し、区内JR中央線4駅周辺のカレー専門店（計12店舗／各駅3店舗）が出店するイベントを開催。イベント実施にあたっては、あえてタイトルに「杉並」を明示せず、イベント参加者が自発的に調べ「このエリアには美味しいカレー専門店が多い⇒今度食べに行ってみようかな」に繋がるような企画とする。

【例2】 区内でのリアルイベントの開催

区内〇〇〇イベントと連動開催する形で、全国で最もアニメ制作会社が多い杉並区の地域特性を活かしたライブイベントを開催。区内アニメ制作会社「〇〇」とタイアップし、アニメ「〇〇〇」歴代主題歌を担当したアーティストたちによるスペシャルライブイベントを実施し、「アニメの街、杉並」の認知度向上と、区内〇〇〇イベントに参加することによる新規ファンの獲得を図る企画とする。

【例3】 地域横断型 回遊イベントの開催

杉並の隣に位置し、新宿にも近い「中野エリア」を含めた地域横断型イベントを開催。既に一定のファンがいる「サウナ」をキーワードに、両地域にあるサウナ施設を巡るデジタルスタンプラリーを開催。巡った数に応じてもらえる景品を魅力的にすることで、参加者自身のSNSを活用した情報拡散を狙いながら、長く楽しめるイベントとして実施。また、両地域のサウナ施設を紹介するリーフレットも合わせて制作することで一過性に留まらない発信を目指す企画とする。

【例4】 モデルツアーの実施

地域特性を活かした体験型のモデルツアーを開催（ラーメン制作体験を含む食べ歩きツアーなど）。コースは、「高円寺・阿佐ヶ谷」「荻窪・西荻窪」の2コース用意し、一般参加のほか、小規模インフルエンサーにも複数名参加いただき、参加者SNSに留まらない、多角的な発信を実施する。また、実施したツアーについては実走を目指し、一過性に留まらない将来的な来街に繋がるような企画とする。

【例5】 区内在住外国人を巻き込んだ情報発信の実施

区内在住外国人が本当におすすめするスポットや店舗紹介のインタビュー動画＋タイアップ記事を作成する。A店で常連の外国人Aさんにインタビュー→AさんおすすめのB店で常連の外国人Bさんにインタビューのようなラリー形式で動画・記事を構成する。発信方法としてはWEBメディア「〇〇〇」にタイアップ記事を掲載するほか、取材の様子を5分程度の動画に編集し、同サイトの公式Youtubeチャンネルにて公開し、閲覧した外国人の将来的な来街を促せるような企画とする。